

「高・清フレンドリー古道」領域

ミステリアス・ランドマーク

T1~T6 K1~K6

は

どこもみんな不思議と謎だらけ

中でも、

とにもかくにも面白い所

特撮（静止画、ドローン撮影動画）最適推奨スポット
（穴場）

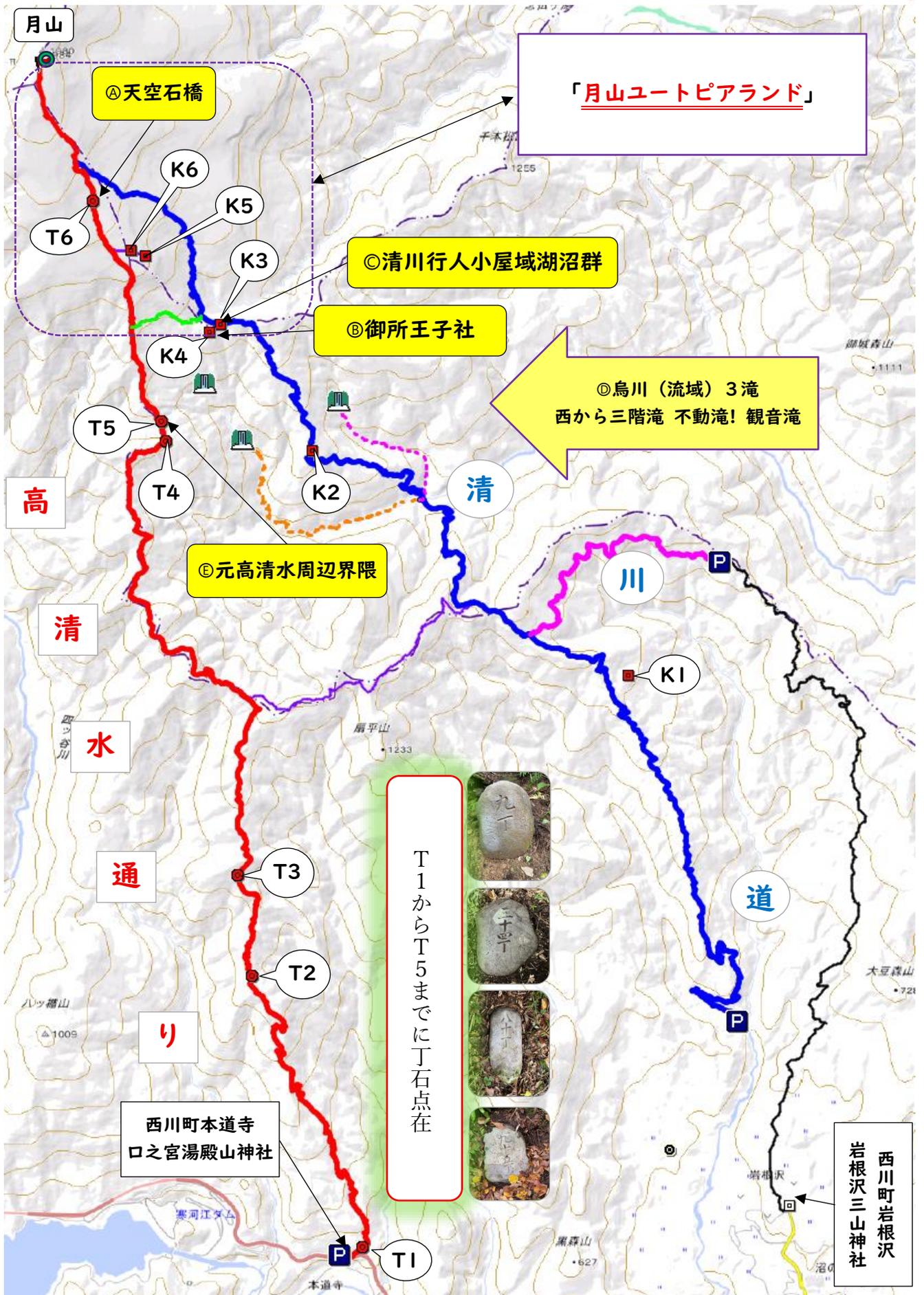
- | | |
|-----------------|----|
| ④月山の天空石橋（大雪城帯域） | 3頁 |
| ⑤「清川 御所王子社」 | 4頁 |

好奇心・冒険心旺盛な方へのプレゼント的推奨スポット！
（裏行場）

- | | |
|---------------------|----|
| ⑥清川行人小屋域湖沼群 | 5頁 |
| ⑦沢屋向け「烏川 三滝」 | 6頁 |
| ⑧「元高清水・九十六丁」周辺草付き界限 | 7頁 |

「高・清フレンドリー古道」域内 面白き史跡

(ミステリアス・ランドマーク設定箇所+α)



月山の天空石橋（大雪城帯域）

月山山頂^{まで}から約2.5km、標高約1,733m地点
 ここは「月山ビール」の命『水』の古里
 400年ロマンの真実の扉を開くのはあなた様！
 誰が、いつ、何の目的で造立したのか、今以って不明
 現地に行き、その謎解き（余白埋め）の主役たれ！

大きさ
 長さ約 7.5m
 幅約 1.2m
 高さ約 1.2m



「Creator's NEXT」
 (窪田望氏撮影クルー)

ドローン撮影は
 2025(R7)/8/23(土)

2023(R5)/08/01(火)、阿部剛士さんと大沼が立ち寄り
 (前日は清川行人小屋泊)



2025(R7)/08/02(土)、菅野大志西川町長の視察登山同行時
 (当日は清川行人小屋泊)



月山ビール



月山自然水



大雪城雪渓下の「天空石橋」
 2025(R7)0802(土)14:20

年によって、積雪、残雪の状況は変わるの当然としても、
 現在でも少しは万年雪となつて(残つて)いるのではないかと!
 同じ8月の1日差でこれだけ違う。

ここが月山ビールの命「水」の古里（生みの水源）

ここで飲んだ月山ビールは格別の美味しさがあった。

「清川 御所王子社」

清川行人小屋から西南約 100m の小高い丘(標高 1,380m)に神社 (寸詰りの鳥居と石祠) がある

360 度の大展望 - 奥羽山脈 - 蔵王・吾妻・飯豊・朝日の連峰が繋がる

慶長十六 (1611) 年に永松鉦山を発見した荒木源内の分家荒木源兵衛が寄進奉納した神社、これは嘉永五 (1852 年) 建立、再建か？

別称「五所皇子稻荷神社」ともいい、名称は皇居・天皇家との繋がりを暗示する。



みなさん、不思議な場所でこんな遊びしてみませんか！

鳥居貫きの長さは1ヨの寸詰まり状態
そして、ドローン撮影の動画が欲しい！

(モデルはあなた自身だ)



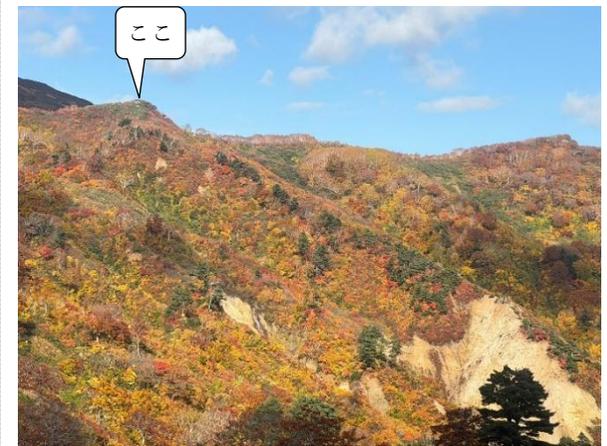
(図柄はAI-Gemini生成)

「御所王子社」において、巫女姿の女性モデルが
同社に額づいてお参りする、また、舞う情景を

鳥居の高さはわずか地上高55cm



当社から北方、月山「手盡坂バンド」



「九十六丁」下の草付きから望む

清川行人小屋域湖沼群



「よこみち」から見える。
北側に大きな岩が守り神のように位置している。行く度に観察しているが、夏季間は、水量はほぼ一定のように見える。ここから水が染み出で、清川源流部に注いでいる。

清川源流湖

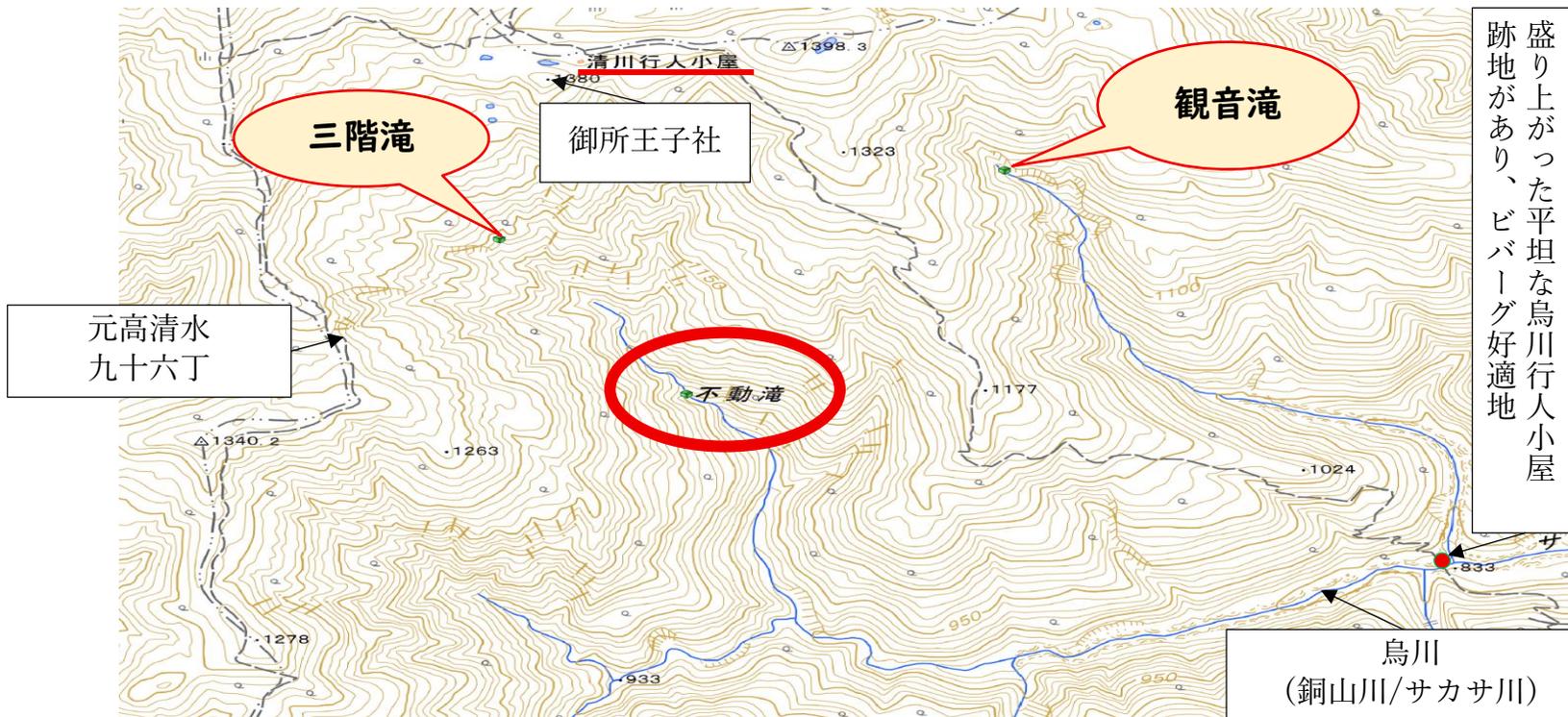


幻の行人池

御所王子社への上り口、右側（西方向）30m 入った所に「幻の行人池」がある。周辺からは見えない、現場に行くと初めて池があることが分かる。御所王子社の小高い丘からも見えない。時期によっては水が枯れることもあるという。碎石したようなほぼ大きさが同じの石原である。

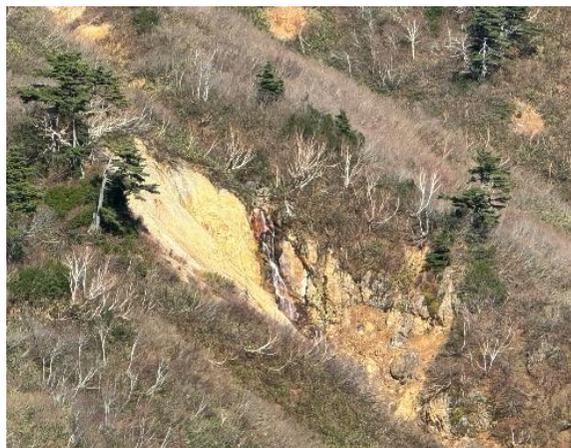
沢登り（沢水浴び、祓い清め）オタク向けの推奨スポット「烏川 三滝」

この三滝境界は江戸期、山師が鉱山開発を
もくろんで立入った山域
現下、金の値段が高騰している、砂金の有りや否や



探査・休憩の拠点は「清川行人小屋」
盛り上がった平坦な烏川行人小屋
跡地があり、ビバーク好適地

距離起点は烏川渡渉点



(烏川)三階滝約3.2km

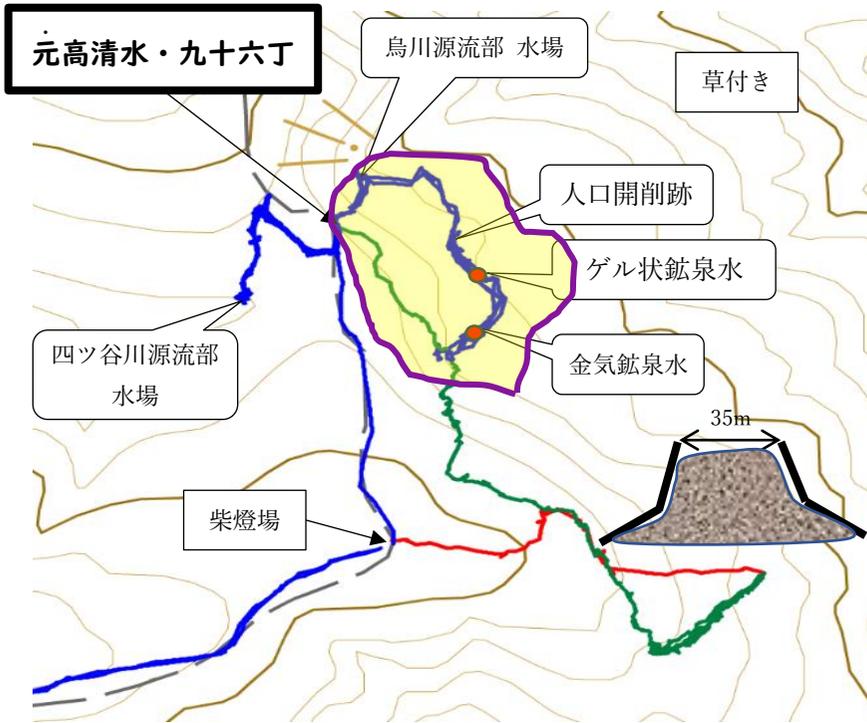


(烏川)不動滝約2.5km



(烏川)観音滝約2.1km

「元高清水・九十六丁」周辺草付き界限



- ・最終丁「九十六丁」石と墓石2体を発掘
- ・江戸期の夏季間、小屋を掛け2人が住み込んだ



「御所王子社」からの眺め

- ・この所は、骨太尾根筋一直線道の「高清水通り」において、尾根幅が一番狭まる（細くなる）帯域である。東西両側のがぐんと落ちるまでの幅が約35mである。
- ・東側には草付き（池塘）が広がり、鉱泉水が溜まる池塘が点在している。
- ・一帯は鉱山開発（鉱物）を目ろんで山師が跋扈したエリアであろう。



草付きから御所王子社を望む

北を背に南方を望む



小尾根を人工開削跡



ゲル状溜り(鉱泉)



金気水溜り(鉱泉)

